

# 東京理科大学報

発行所  
東京都新宿区神楽坂1-3  
東京理科大学  
学報編集委員会  
☎03-3260-4271  
http://www.tus.ac.jp/  
(年4回発行)



## 主な内容

- 2面 新学部長・研究科長からメッセージ ほか
- 3面 平成19年度の学費/名誉教授に2先生 ほか
- 4面 創立百二十五周年記念事業寄付者芳名
- 5面 寄付者芳名つき/今年度就職活動 ほか
- 6面 産学官連携活動ニュース/活況!オープン
- 7面 キャンパス/西北工大と共同セミナー ほか
- 8面 山口・諏訪東京理科大学ニュース

## 平成18年度文科省公募のプログラム

# 本学申請の3件採択

文部科学省では、各大学などにおける大学改革の取組が一層推進されるよう、国公私立大学を通じた競争的環境の下で、特色ある優れた取り組みを選定・支援しているが、今年度は本学申請の三つのプログラムが採択された。

採択されたのは「**資質の「プログラム開発」**—教職TCは、学生の学習面、高い教員養成推進プログラム(教員養成GP)「現代教育ニーズ取組支援プログラム(現代GP)」「地域医療等社会的ニーズに対応した質の高い医療人養成推進プログラム」の各公募に

対するもの。三プログラムの内容は次のとおり。

◆**教員養成GP**「理数教員養成におけるSTC( School To Career) プログラムの開発」にある。S

◆**現代GP**「全人的教養教育の新たな展開」—

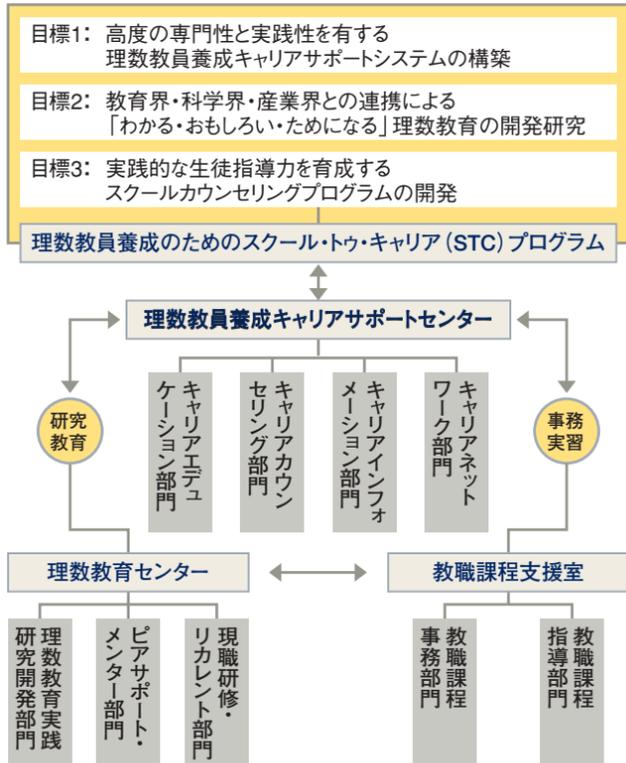
◆**質の高い医療人養成**

## 理数教員養成におけるSTCプログラム開発

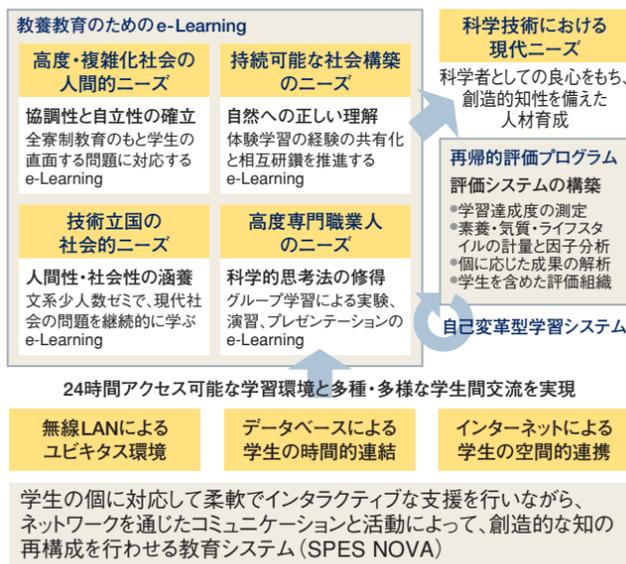
### 現代GP 全人的教養教育の新たな展開

### 質の高い医療人養成推進プログラム 全国的薬学教育グリッドの構築

#### 【STCプログラムの全体構想】



#### 【全人的教養教育の新たな展開の全体構想】



人材の育成

本取組では、本学基礎工学部において実践してきた「全寮制教育」「チューター制度」「体験学習」「少人数教育」の教育プログラムを本学を中心とし、複数の大学と連携して、共用試験「Management Knowledge Management」Blended Learning、グループ学習の手法を取り入れたe-Learningを展開し、教育システムのブラッシュアップを行う。そして、学生の個を学習達成度だけでなく素養・気質・ライフスタイルから分類し、個に応じた教育成果の解析とその結果をe-Learningに反映させる再帰的評価法を確立させ、評価結果を迅速に取り込む自己変革型学習システムとしてのSPES NOVAの構築をめざす。

◆**質の高い医療人養成**

推進プログラム「全国的薬学教育グリッドの構築」

本教育プログラムは、薬学CBTシステムの設計と運用に積極的に協力してき本学を中心とし、複数の大学と連携して、共用試験のコンピュータネットワークを活用しながら、高度な臨床能力とともに研究的素養を効率よく習得するための学習システムの構築とその評価を行うものである。

## 九段校舎に情報ディスプレイ



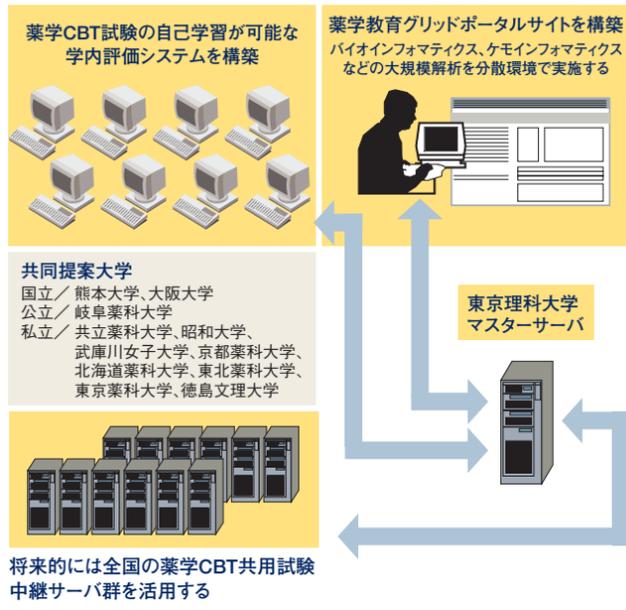
九段校舎の大型情報ディスプレイ

九段校舎では、学生・教職員や来学された皆さんが、「研究室案内」「学生向け情報」「大学紹介DVD」などのプログラムボタンをワンタッチで選択すると、65インチのプラズマディスプレイに映像と音声の流れ、パネル式の「情報ディスプレイ」が設置されました。サブモニターの画面上で

新理事に橋本巖氏

今般、学校法人東京理科大学寄附行為第八号第一項第三号の規定に基づき、瀬戸裕之理工学部長任期満了に伴う退任に伴う理事の補充が行われ、次の新理事に、理学部第一学部長の橋本巖氏が十月一日付で就任しました。

#### 【全国的薬学教育グリッドの全体像】



## 第58回理大祭!

神楽坂 11月23(祝)〜26(日)

野田 11月24(金)〜26(日)

久喜 11月11(土)〜12(日)

## 年々歳々

ここ数年、計算それも、文字式の計算ではなく、具体的数値の四則計算に対する感覚がほとんど身についていない学生が、ふえているようである。情報が提供できるなど、もちろんこれらの学生は、文字式の計算のやり方は理解しているし、ましてや、七分数の計算や、それ以前の、整数の四則計算ができないというわけではない。しかし、たとえ、二桁の数を十個ずつ計算をした時に、答が四桁の数になってしまったとしても、その答が正しいはずがないという感覚が全く湧いてこないようなのである。最近、学生との雑談を通じて感じたのは、計算に対する感覚の欠如は、電卓の使用と関係があるのではないかとこのところである。小さい時から、日常生活において、ほとんどの計算を電卓を使って行っていると、計算に対する感覚が身につかなくなってしまうようなのである。▼このことは、ある意味では当然のことであり、今さら取り立てて言うことではないのかもしれない。しかし、今、電卓の使用が算数・数学教育に与える影響について改めて考えてみる好機であるような気がする。▼つまり、電卓の使用が正式に導入されてからの初等教育を受けた人達は、まだ大学に入学する年齢に達していないはずである。そのように入学者が大学に入学して、初等教育における電卓の使用がもたらした功罪について考えておく必要があると思われるのである。



新入学生に対する学費について

平成19年度 学校法人東京理科大学理事会

私学の財源は、その大部分を学生納付金収入と補助金収入に依存しており、本学においても学生納付金収入は、補助金収入の七四％を占めています。...

【1】平成19年度 東京理科大学 初年度納付金

Table with columns: 学部, 学 科, 入 学 金, 授 業 料, 施設設備費, 実験実習費, 合 計. Lists fees for various departments like 理学部, 薬学部, 工学部, etc.

【3】平成19年度 山口東京理科大学 初年度納付金

Table with columns: 学部, 学 科, 入 学 金, 授 業 料, 施設設備費, 合 計. Lists fees for 工学部 and 基礎工学部 at Yamaguchi University.

【4】平成19年度 山口東京理科大学大学院 初年度納付金

Table with columns: 研究科, 専 攻, 入 学 金, 授 業 料, 施設設備費, 合 計. Lists fees for 基礎工学科 at Yamaguchi University Graduate School.

【5】平成19年度 諏訪東京理科大学 初年度納付金

Table with columns: 学部, 学 科, 入 学 金, 授 業 料, 施設設備費, 合 計. Lists fees for システム工学部 and 経営情報学部 at Suifu University.

【6】平成19年度 諏訪東京理科大学大学院 初年度納付金

Table with columns: 研究科, 専 攻, 入 学 金, 授 業 料, 施設設備費, 合 計. Lists fees for エネルギー工学部 at Suifu University Graduate School.

【2】平成19年度 東京理科大学大学院 初年度納付金

Table with columns: 研究科, 専 攻, 入 学 金, 授 業 料, 施設設備費, 実験実習費, 合 計. Lists fees for various graduate programs like 理学研究科, 薬学研究科, etc.

【参考】平成19年度 資金収支予想

Table showing financial forecasts for 平成17年度決算, 平成18年度予算, and 平成19年度予想. Includes categories like ①学生生徒等納付金収入, ②手数料収入, etc.

【参考】平成19年度 消費収支予想

Table showing consumption forecasts for 平成17年度決算, 平成18年度予算, and 平成19年度予想. Includes categories like ①学生生徒等納付金, ②手数料, etc.

神楽坂地区化学系学科においては、学部・学科の垣根を越えた教育研究を目的とした施設である5号館、10号館の建築及び改修工事を...

新任教員 3氏紹介

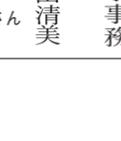
①最終学歴 ②前専門分野 ③学位 ④学歴. Lists details for 理学部第一部 物理学科 助教 川村 康文.



①慶應義塾大学大学院理工学研究科物理学専攻博士課程修了②産業技術総合研究所ナノテクノロジー・研究部門研究員③スピントロニクス(磁性・半導体)、微細加工④博士(工学)



①慶應義塾大学大学院理工学研究科物理学専攻博士課程修了②産業技術総合研究所ナノテクノロジー・研究部門研究員③スピントロニクス(磁性・半導体)、微細加工④博士(工学)



①慶應義塾大学大学院理工学研究科物理学専攻博士課程修了②産業技術総合研究所ナノテクノロジー・研究部門研究員③スピントロニクス(磁性・半導体)、微細加工④博士(工学)

2先生に名誉教授称号



東京理科大学は、永年にわたり本学の教育・研究の発展に尽力され、多くの功績を挙げられた次の二先生に名誉教授の称号を授与しました。(敬称略)



元工学部第一部教授 遠藤先生は、昭和四十二年四月から東京理科大学に在職され、その間、工学部第一部電気工学科主任、同教務幹事、就職幹事を務められるなど、電気工学科、同専攻の運営に貢献された。

元工学部第一部教授 遠藤先生は、昭和四十二年四月から東京理科大学に在職され、その間、工学部第一部電気工学科主任、同教務幹事、就職幹事を務められるなど、電気工学科、同専攻の運営に貢献された。

注)①理学研究科数学専攻の実験実習費は、修士課程数理情報コース専攻者のみ納入する②理学研究科物理学専攻および理化学専攻、理工学研究科物理学専攻の実験実習費の上段は理論系、下段は実験系を表す③理学研究科理数教育専攻の2年次学費は、履修形態により異なる

狩野先生は、昭和五十七年十月から東京理科大学に在職され、その間、工学部第二部長、同学部経営工学科主任および教務幹事を務められるなど、数々の要職を歴任されました。

曾村 保信元教授 (理学部第一部教養学科) 平成十八年七月二十日逝去 享年八十一歳

川原 雄作名誉教授 (理学部第一部数学学科) 平成十八年九月二日逝去 享年八十四歳

戸 明元教授 (理学部第一部応用数学科) 平成十八年九月十四日逝去 享年八十二歳





# 次世代パワー素子の研究報告 気泡微細化沸騰冷却装置出展

## イノベーション・ジャパン'06—大学見本市

### 産・学・官連携と知財のひろば

Innovation Navigator

⑨

「イノベーション・ジャパン2006」大学見本市が九月十三日から十五日、東京国際フォーラムで開催された。

本学は「次世代パワー素子の超高温熱流束冷却システムの基礎研究開発」の成果を中心に報告を行い、本学理工学部機械工学科の鈴木康一教授、九州大学大学院の大田治彦教授が中心となり、独立行政法人産業技術総合研究所および(株)東芝と共同開発を行った「気泡微細化沸騰冷却装置」を出展した。

### 千葉県先端情報技術活用研の 産学官連携推進セミナー開催

野田キャンパスで講演や研究室公開

九月二十日に本学野田校で開催された。当日は約七十人の参加者、会講義棟で、科学技術交流センターが後援となり、千葉県産業振興センター主催、葉原産業振興センター、工学部の大幹幹彦教授が「千葉県先端情報技術活用研究会平成十八年度第一回組込システム分科会・産学官連携推進セミナー」が土木工学科の小島尚人助教授が「建設分野における情報技術活用事例から見た新技術・異分野への発展的展開の可能性」、基礎工学科



野田キャンパスの研究室を見学するセミナー参加者

リテイの教育・訓練、医療・福祉への応用」についてそれぞれ講演を行った。その後、参加者は三班に分かれ電子応用工学科の三研究室及び電気電子情報工学科の一研究室を訪問し、本学の研究内容・成果に直接に触れると同時に各教員の説明に熱心に聞き入り、本学からの技術移転に大きな関心を寄せていた。

研究室訪問終了後は第三食堂で交流会が行われ、参加者同士の交流を深めると同時に、産学官連携についても活発な情報交換が行われ、今後の科学技術交流センターの活動において貴重な情報を得ることができた。

本学は昨年三月、西北工業大学(中華人民共和国陝西省西安市)と学術交流協定を締結したが、これを記念して九月十二日、十三(水)の両日、西北工業大学で共同セミナーが開催された。



西安の西北工大で開催された共同セミナー

Seminar. として二冊に纏められている。セミナーには発表者以外に日中両方から六百八(西北工業大学発表)の教員、研究者、学生が参加した。また、このセミナーの運営には上記組織委員会委員と発表者以外に約三十人の学生ボランティアが投入された。二日間の日程を無事終了した。第一回共同セミナーを終え、両大学の学術交流は大成功であったと実感した。今後ますますの交流の発展を祈って止まない。なお、本共同セミナー開催専門領域と発表論文数は別表の通りであった。

(国際交流委員会委員 長・小中原猛雄)

「オープンキャンパス2」された。各来場者数は神楽006」が神楽坂、野田、坂キャンパス(神楽坂校舎・九段校舎)が八月八日

# 06 オープンキャンパス 8000人

今年から、神楽坂キャンパスでは神楽坂校舎(昨年九月に竣工した五号館)でも化学系学科を紹介し、九段校舎の同時開催となり、九月三日(日)六百五十三人、そして久喜キャンパスでは七月十四日(土)百二十七人となり、昨年を上回る約八千人の方が本学を

訪れた。野田キャンパスが八月七日(月)二千三百六十八人、九月三日(日)六百五十三人、そして久喜キャンパスでは七月十四日(土)百二十七人となり、昨年を上回る約八千人の方が本学を

訪れた。今年から、神楽坂キャンパスでは神楽坂校舎(昨年九月に竣工した五号館)でも化学系学科を紹介し、九段校舎の同時開催となり、九月三日(日)六百五十三人、そして久喜キャンパスでは七月十四日(土)百二十七人となり、昨年を上回る約八千人の方が本学を

訪れた。今年から、神楽坂キャンパスでは神楽坂校舎(昨年九月に竣工した五号館)でも化学系学科を紹介し、九段校舎の同時開催となり、九月三日(日)六百五十三人、そして久喜キャンパスでは七月十四日(土)百二十七人となり、昨年を上回る約八千人の方が本学を

訪れた。今年から、神楽坂キャンパスでは神楽坂校舎(昨年九月に竣工した五号館)でも化学系学科を紹介し、九段校舎の同時開催となり、九月三日(日)六百五十三人、そして久喜キャンパスでは七月十四日(土)百二十七人となり、昨年を上回る約八千人の方が本学を

訪れた。今年から、神楽坂キャンパスでは神楽坂校舎(昨年九月に竣工した五号館)でも化学系学科を紹介し、九段校舎の同時開催となり、九月三日(日)六百五十三人、そして久喜キャンパスでは七月十四日(土)百二十七人となり、昨年を上回る約八千人の方が本学を



神楽坂オープンキャンパスでポリマー体験



## 健康

大学生の時期は一般的にこの病にかかりやすい年代にあたります。二十歳前後をピークに二十代は、以後の中高年に比しても一

番いろいろな精神疾患にかかりやすい年代といえます。生物学的にも病気を起こしやすい点もあり、生活環境が数年で激変していく時期で、ストレスがかなりやすい点も加わります。

### 生涯続く友を持ちたい

昔のように下宿屋や寮生活で何人もの先輩や同級生と一緒に生活が始まると、自然に友人が出来てスムーズに親元からの独立を果たすことが

初オープン九段キャンパスではドライミスト体験

いろいろな精神的ストレスが次々と掛かってくる学生時代の数年間には、なんでも日常的に話せる友人の存在が精神的破綻をきたさないために欠かせません。

いろいろな精神的ストレスが次々と掛かってくる学生時代の数年間には、なんでも日常的に話せる友人の存在が精神的破綻をきたさないために欠かせません。

いろいろな精神的ストレスが次々と掛かってくる学生時代の数年間には、なんでも日常的に話せる友人の存在が精神的破綻をきたさないために欠かせません。

## 東京理科大学創立125周年記念・総合研究機構設立記念フォーラム

# サイエンス-ひと-21

—科学技術研究開発と人材育成(私学の役割)—

### 開催概要

日程：平成18年11月27日(月)  
会場：六本木アカデミーヒルズ 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー49階  
主催：東京理科大学  
協賛：(社)日本薬学会、(社)日本生化学会、(社)日本化学会、(社)日本分析学会、(社)電子情報通信学会、(社)電気学会、(社)日本機械学会、(社)日本物理学会  
対象：大学、研究機関、企業、学内関係者等の招待者および事前申し込みをされた方  
定員：150名  
参加費：講演会無料/交流会無料

### プログラム(14:00~17:15)

- 特別講演『国創りに結実する科学技術創造を目指して』 植植 綾夫 総合科学技術会議議員
- 『大学の競争と協調—アウトカム時代—』 長島 昭 横浜国立大学理事(元慶應義塾大学常任理事)
- 『JAXAにおける研究開発と人材育成』 立川 敬二 宇宙航空研究開発機構理事長、東京理科大学特別顧問
- 『基礎研究・人材養成からイノベーションの創出に向けて』 小田 公彦 文部科学省 科学技術・学術政策局長
- 『私立大学における研究の活性化について』 竹内 伸 東京理科大学学長

### 交流会(17:30~19:00)

### 申し込み・問い合わせ先

フォーラム事務局：東京理科大学研究事務課  
kj\_forum@admin.tus.ac.jp

\*詳細は、<https://www.tus.ac.jp/kjf/index.html>

### 共同セミナー発表論文 専門領域と件数

専門領域	本学	西北工大	計
: Biological Sciences	4	12	16
: Liberal Arts	2	11	13
: Management	1	3	4
: Material Science and Engineering	2	9	11
: Mechanical Engineering	2	5	7
: Natural and Applied Sciences	5	12	17
計	16	52	68

# 山口東京理科大学 News

〒756-0884  
山口県山陽小野田市大字通一―  
0836-883500(代表)  
http://www.yamatai.ac.jp

## 今夏も2高校対象に実施

### サイエンス・パートナーシッププロジェクト SPP・高大連携体験学習 32時間、生徒たちの輝く目

本年度は、高大連携事業の一環として実施している。単位認定を伴う、二泊三日の先端技術体験学習が四年連続で、SPP事業(本年度から科学技術振興機構のサイエンス・パートナーシップ・プロジェクト)に変更。採択されているが、本年度は八月三日(五日(福岡県立城南高等学校)と八月七日(九日(山口県立山口高等学校)に実施した。

## リカレントセミナーも

### 中高理科 教員対象

本年度は、毎年、中学・高校の理科教員を対象とし、二日間の日程で開催した。参加者は山口県内の教員だけでなく、県外からも集まり、講師は、東京理科大学非常勤講師の五十嵐靖男先生と本学電子・情報工学科の加納誠教授が務めた。プログラムは、複数の理科実験を中心としたもので、物理学や環境科学の講義のほか、参加者と講師を交えた情報交換会も実施した。折を生徒たちに分かりやすく教える方法を学習したり、身近な素材で簡単なジェットソースを作ったり、エ



理科実験をするセミナー参加の先生たち

# 諏訪東京理科大学 News

〒391-0292  
長野県茅野市豊平五〇〇〇―  
0266-731201(代表)  
http://www.suwa-tus.ac.jp

## 一期生就職活動好調

### 一期生の高い評価も追い風

売り手市場となった来春は新卒の採用枠を増やしたことが好調な要因となっており、経営情報学科の採用率は前年並みとなっており、前年採用が厳しかった金融・保険業に内定が決まっている。業種別では製造業が内定者の約半数を占めており、次いで情報通信業となっている。就職希望者の多くは、今春卒業した第一期生同様に、長野県内の企業を希望しており、県内企業の内定率は五・〇%。今後も地元企業の活躍と貢献に期待したい。

## 親子80人 楽しい体験

### 第5回 サイエンス夢合宿



ジャンボシャボン玉の中に入った!

本学生涯学習センターは、七月二十九日(土)、七月三十日(日)の二日間、小学校五・六年生とその保護者を対象とした公開講座「サイエンス夢合宿」を開催した。子どもたちの夏休み期間中、大学内にあるセミナーハウスに親子で宿泊し、大学の教員や大学生と楽しみながらサイエンスの体験学習をした。第一日目の体験コースでは、三班に分かれ、お湯の中に結晶となる原料を入れ、その後結晶の成長の様子を観察する実験や、液体窒素を使っていろいろな物質を低温に冷やして生じる現象を体験する実験、また、コンビニエンスストアが私たちの生活を便利にしている「ヒミツ」について考える講座を行った。

## 父母懇談会参加 昨年上回る



大学の理念等について父母に説明する片岡学長

本年度父母懇談会を十月八日から二日間の日程で、本学を会場に開催した。懇談会には両日併せて昨年参加の人数を上回る約五百七十人の父母等が参加、学部別懇談会や個別懇談会で各学

一年生は、六班に分かれ、リモコン操作できるロボットの組み立てや対戦させた。電子回路を使ってラジオを製作したり、人間が入る

### 開学以来参加者最高

本年度のオープンキャンパスは、七月三十日、八月二十六日、九月十六日の三日間にわたり開催。参加者総数は六百五十四人で、前年対比一七・五%、平成十四年の開学以来過去最高の参加者数となった。今年度は、模擬実験や模擬講義のほか、「ものづくり・会社づくり体験講座」を新たに企画。電子サイコ

務、就職状況等の説明、個別に相談会も行った。父母懇談会は、父母らの大学への一層の理解と、本学の学生教育の参考にする目的で昨年に続いて開催。八月は三年生以上、九月は一年生を対象に実施した。学部別に本学の現状や教

## 父母懇談会を開催します

- ◆会場・日時
  - 岡山会場：サン・ピーチ岡山 10月28日(土)11:00~(岡山市駅前町2丁目3-31)
  - 福岡会場：博多パークホテル 10月29日(日)11:00~(福岡市博多区博多駅前4-11-18)
  - 山口会場：山口東京理科大学 11月11日(土)11:00~
- ◆スケジュール
  - 10:00~11:00 受付
  - 11:00~11:10 開会挨拶、大学現状報告
  - 11:10~11:20 理事会報告
  - 11:20~11:40 進路状況報告
  - 11:40~12:00 学修について
  - 12:00~12:15 質疑・応答
  - 12:15~13:00 休憩・父母との懇談会
  - 13:00~14:30 個別相談(希望者のみ)
- ◆問い合わせ先：山口東京理科大学 学務課  
TEL:0836・88・3500

## 第12回 竜王祭 日程

- 11月10日(金)15:00~20:00
  - 11月11日(土)10:00~20:00
  - 11月12日(日)10:00~20:00
- \*エコマテリアルフォーラムは13:30~16:50まで5201教室で開催(入場無料)
- 今年度の竜王祭を十一月(日)までの三日間開催し(「コスモス」)です。秋の季節に鮮やかに咲く花とともに、年に一度のこの竜王祭が皆さんに感動を与えることができるようにと、実行委員一同の願いが込められています。
- 企画内容は、学校法人東京理科大学創立百二十五周年の専門家が集い、共同討論する「エコマテリアルフォーラム」も開催します。本年度は、本学近郊にある自然豊かな「竜上山」と地域の取り組みについて事例発表を行い、今後の環境教育のあり方について考察を深めます。環境問題に関心のある方は、このフォーラムにもぜひともご参加ください。
- 環境フォーラムも開催  
また、十一月十二日(日)には、県内外から環境教育の専門家が集い、共同討論する「エコマテリアルフォーラム」も開催します。本年度は、本学近郊にある自然豊かな「竜上山」と地域の取り組みについて事例発表を行い、今後の環境教育のあり方について考察を深めます。環境問題に関心のある方は、このフォーラムにもぜひともご参加ください。

## 竜王祭! 今年も感動を

\*テーマは「秋桜」  
楽しい催しに

ネルギー保存概念を説明する方法などを体得した。参加者はこの二日間のセミナーを通じて、現場の授業でも役立つ実践的な能力を身につけることができたようである。

本年度の竜王祭を十一月(日)までの三日間開催し(「コスモス」)です。秋の季節に鮮やかに咲く花とともに、年に一度のこの竜王祭が皆さんに感動を与えることができるようにと、実行委員一同の願いが込められています。



中山達郎さんの著書

人生は不思議なものである。高校生で二段をとった柔道が、中山さんを野口英世に出会わせた。ナイジェリアに行った三十六年前頭の中に「偉人・野口」の姿はひたすらもなかつた。なのに今、黄熱病研究の末に死んだ西アフリカでの野口を、最も綿密に知り得る研究者となり、伝記を出版した。東京理科大学時代、中山さんは「力」に魅せられていた。

私立芝高で柔道をしていた頃、愛宕山の八十六段の石段を、逆立ちして降りて、力と度胸をつけた。理科大では重量挙げ同好会を作り、自分は明治大学の地下道場に入りびたつた。オリンピック金メダリストの三宅義信選手に教えを乞うなどした。道場には多彩な人の出入りがあり、アントニオ猪木、植村直己氏らとも交流した。中山さんは全日本大学新人戦ライオン杯で優勝、総合でも五位になった。同好会はこの実績で部に昇格する。

ナイジェリアには、健康サングラス製造機械のエンジニアとして、ピアフラ戦争末期の一九七〇年に、妊娠中の奥さんと赴任した。物不足の劣悪な環境の中で、

### 中山 達郎さん

野口英世「最後のたたかい」を現地で追体験し伝記にまとめた

長女が生まれた。この子はナイジェリアで生まれた日本人第一号の榮譽を得るが、それだけに育児は大変で、粉ミルクは日赤が贈ったものの横流し品を買うといった状況だった。

給料が悪く、小遣い稼ぎではじめた柔道で師範代となり、現地民や欧米人を教えた。大使館主催の日本デーで、柔道の護身術を披露した。これに心を動かされて面会を求めてきたチャンパンという六十三歳の黒人がいた。二十歳の時、野口の助手を務め、実験に使う数百匹の猿の管理を任せられ、野口の身辺の世話もした。彼は息子と一緒に帰った。息子の名はヒデオ。野口への尊敬の念が分かった。何回か会い、野口の昔を聞いた。メモをとり、録音し、写真もとった。だがその貴重な資料は家庭の金庫に入れていて、使用人に電気製品もろとも盗まれた。

だが中山さんはめげず、野口が千円札の顔となるのが決まると心に醸造されていた。野口の西アフリカでの苦闘を書けるのは自分だと意識した。チャンパンから得た貴重な話だけではない。野口が出入りした研究所近くは二年半も住み、自らもマリヤにかり死線をさままよった。それらが野口を描くのに生きると思つたのだ。労作を昨夏卒業した中山さんは今、野口を追及すること新しき自分を得た。(K)

母校の創立百二十五周年記念事業の一環として、卒業生の大学祭である「ホームカミングデー」が行われました。同窓会組織である「理窓会」と東京理科大学との共催で、われわれにとって初めての試みでした。理窓会においては、二年前に実行委員会が設置され、委員となった同窓諸氏は本務に還元するイベントも多岐にわたる中、中でも大規模な防災実験「大規模火災実験」を



★略歴 (なかやま・たつろう) 1942年生まれ、67年東京理科大学工学部電気工学科卒業。東芝電子音響に入社後、日商岩井(現・双日)に至るまで多くの企業で渡り歩き、エンジニアとして計14年に及ぶ。アジア諸国に滞在することになり、05年に『野口英世 最後のたたかい』を文芸社から出版。

## 初の「ホームカミングデー」開く

### 野田キャンパスで

### 同窓集い多彩な催し

創立百二十五周年を記念する「ホームカミングデー2006―新たな絆―」は十月八日(日)、台風一過の澄み切った秋空の下、緑豊かな野田キャンパスにおいて開催された。これは東京理科大学と同窓会組織である「理窓会」が共同主催したもので、約三千人の卒業生と大学関係者などが集い、若き日に共に学んだ学友や

恩師らと再会し旧交を温める姿が、数多く見られた。また、参加した卒業生は、リサーチパーク型キャンパスに変貌し続ける母校・野田キャンパスの発展ぶりに驚くとともに、本学の教育研究活動の充実と社会貢献の高さに、改めて大きな関心を寄せた。「ホームカミングデー」は来年以降も、毎年開かれる。



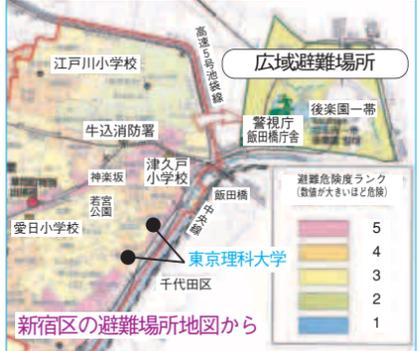
開会式典では初めに、塚本恒世・学校法人東京理科大学理事長(兼)理窓会会長が挨拶し、創立百二十五周年の記念すべきホームカミングデーを開催できることは慶びに堪えない。全ての卒業生会員の交流と母校支援を目指す「理窓会」ルネサンス・再生五カ年計画に「理解と協力をお願いしたい」と述べた。続いて、竹内伸・東京理科大学長が「東京理科大学が今日在るのは、十五万人の卒業生の力添えがあったから。この絆を大切に、大学の充実発展にご協力をお願いしたい」とあいさつした。

### 理窓会 だより

やセミナーハウスを会場とする「親子科学実験教室」は参加者から大きな関心を呼びました。また「理科大ネットワーク」を強化するために「東京理科大学は終生のパートナー」をテーマとした「新たな絆」を確かなものとして実感できた一日でした。来年も、沢山の同窓生にご参加いただけるよう、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

### 新たな絆 実感

母校の創立百二十五周年記念事業の一環として、卒業生の大学祭である「ホームカミングデー」が行われました。同窓会組織である「理窓会」と東京理科大学との共催で、われわれにとって初めての試みでした。理窓会においては、二年前に実行委員会が設置され、委員となった同窓諸氏は本務に還元するイベントも多岐にわたる中、中でも大規模な防災実験「大規模火災実験」を



新宿区の避難場所地図から

### 新宿区と「災害情報システム構築」協定

#### 神楽坂地区の安全確保と支援体制を作る

東京理科大学は八月二十日、東京都新宿区(区長・中山弘子氏)との間で、今後起こり得る災害に備え、神楽坂地区における災害時要援護者に対する災害情報提供システムを構築し、区民の安全確保のため、相互に援助及び協力を行うこと、この災害に脆弱な神楽坂の街とそこに住まう人々の安全確保に役立つ。災害発生時の動態調査を行い、要援護者の動態調査を行い、災害発生時にはこの方々を安全な場所に誘導する。① 高齢者を含む災害時要援護者の動態調査を行い、② 災害発生時の帰宅困難者に対する情報提供する。③ 災害情報提供システムを構築し、④ 災害発生時の帰宅困難者に対する情報提供する。

【宛先】〒160-8501 東京都新宿区神楽坂一丁目東京理科大学広報課  
【FAX】03-3260-5823 【E-mail】koho@admin.tus.ac.jp  
【お問い合わせ】本紙の創立百二十五周年記念号(第161号)13面「人気呼ぶ脳科学」の原稿執筆(共通教育センター)の誤りでした。お詫言ひして訂正いたします。



「ホームカミングデー」は来年以降も、毎年開かれる。今年新築されたばかりの「カナル会館」では、卒業生と在校生を繋ぐ同窓会イベントが企画され、出席者を代表して、昭井jpを披露した。

(右から)司会する桂助師匠、祥子さん、いとやライブの押尾鈴太郎さんは「百二十五年の伝統を守り続けたデュオ・ピリバン」の努力に敬意を表したい。今後、創立百五十周年、二百周年に向かって、母校が益々発展していくことを祈念している」と語った。